

# 橘病院地域連携便り

第2号

編集  
橘病院地域連携  
委員会



日本医療機能評価機構認定病院  
医療法人 社団 橘会

## 橘病院

整形外科・リハビリテーション科・内科・外科

〒885-0071

宮崎県都城市中町15街区24号

TEL 0986-23-7236

FAX 0986-25-5975

Eメール info@tachibana-hospital.jp



### ご挨拶

院長

柏木 輝行

陽射しが強くなり、暑さも本格的になって参りました。

平素は当院の活動に対し、格別なご協力を頂きましてありがとうございます。

当院では、周辺の保険・医療・福祉施設と積極的に連携をとり、地域の資源を有効に活用することで患者様あるいは利用者の便益になることを目的として平成16年4月より地域連携室を開設いたしました。

この地域連携室は紹介医療機関との連携、介護保険や福祉についての相談窓口・支援等を主たる業務とし各部門担当者で取り組んでおります。地域行事への参加やボランティア活動などにも今後、積極的に参加していきたいと考えております。

当院は、平成17年4月に財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価バージョン4.0を受審し、同年7月に認定病院に指定されました。

病院機能評価の評価項目は中項目(1~5の5段階評価)、小項目(abcの3段階評価)で構成されており、当院の小項目数は評価の非該当分も含め、全部で444項目。そのうち、a評価は272項目、b評価が147項目でした。

平成22年にはバージョン5.0を受審予定ですが、バージョン4.0に比べ、評価内容も具体的で、より高度な医療体制が要求され、前回の反省をいかに活用し成果をあげているか、5年間の実績が問われます。今後、b評価をa評価にすることはもちろん、a評価を頂いた項目もさらに質を上げる必要があり、現在、そのための準備をすすめています。

今後、評価結果に責任を持つと同時に、ただ、評価の為の努力ではなく、医療の質の向上を図るひとつの方法、目標として大切にしていきたいと思っております。病院への要望や評価がますます厳しくなる中、地域と患者様の為のより良い病院作りを職員一同で目指していきたいと思っております。



# 人工関節について

## 人工股関節置換術 (THA)



関節の疼痛や可動制限が増強し日常生活に支障をきたすようになり、保存的治療での効果がなく、さらに進行する場合には手術的治療を検討していくことになります。

人工股関節手術の対象となる疾患には、変形性股関節症、関節リウマチ、大腿骨頭壊死症などありますが、患者様に共通している悩みが股関節の「痛み」です。人工股関節の手術は「痛みがとれる」ことが患者様にとって満足度が高いようです。レントゲン上でひどい変形があっても、痛みがあまりなく、日常生活に支障がなければ手術は必要ありません。

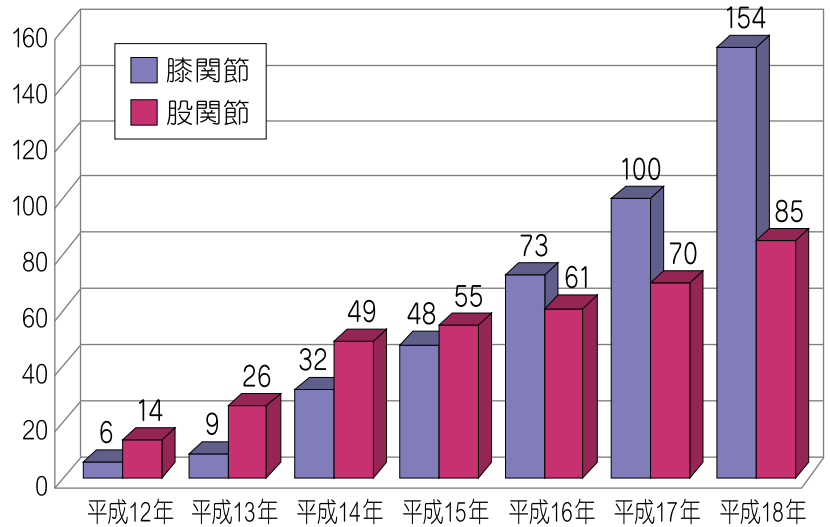
誰でも手術と聞くとやはり不安を感じられます。患者様の不安を少しでも取り除くために、当院では人工股関節手術がどのような手術なのか、できるだけ詳細に記載したパンフレットを配付し、手術内容など患者様に分かりやすく説明を行い、人工関節手術を少しでも安心して受けられるように、お手伝いが出来ればと努めています。

毎週火曜日、水曜日、金曜日に人工関節の手術を行っています。  
(手術室看護担当)

### 人工関節置換術手術実績

	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
膝関節	6	9	32	48	73	100	154
股関節	14	26	49	55	61	70	85
合計	20	35	81	103	134	170	239

### 人工関節置換術施行数推移



### 外来担当一覧表

整形外科		月	火	水	木	金	土
		午前	柏木	柏木	矢野	矢野	矢野
		吉田	狩野	狩野	柏木	吉田	吉田
		狩野	宮大整形	吉田	吉田	狩野	宮大整形
			(吉田)	(柏木)		(柏木)	
	午後	矢野	吉田	狩野	吉田	吉田	宮大整形
		狩野	宮大整形	宮大整形	狩野	狩野	
		(吉田)	(柏木)	(柏木)			
				(吉田)			

内科	月	火	水	木	金	土
		新村	宮大内科	新村		宮大内科

テリハビリ リハビリ ョン科	月	火	水	木	金	土	
	医師	狩野(季)					
	理学療法士	塩崎	小八重	小川	飯島	立野	小島 園田
	作業療法士	中武	佐々木				

※( )は手術日

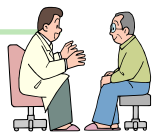
#### 診療時間

午前：9時～13時迄  
午後：14時～18時迄

#### 受付時間

午前：9時～11時30分迄  
午後：11時30分～17時迄

(但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)



地域連携室では主に「地域の住民・医療機関等との連携」と「医療相談」に取り組んでいます。

#### ●「地域の住民・医療機関との連携」

かかりつけ医紹介の患者さんの診察後の連絡、入退院・手術のご連絡、退院後のサマリー送付などを行います。地域行事等へ積極的に呼びかけ参加しています。(毎年、中町祇園祭りに参加しています。)また、患者さまと地域に点在するいろいろなサービス機関との連携を推進し、広報活動を行っています。

#### ●「医療相談」

担当者が入院中や退院後のこと、医療費のこと、転院先のこと、介護保険等の福祉サービス利用のこと等、患者様からのご相談を受け、活動しています。

●当院に対する各種お問い合わせや苦情等も承ります。どうぞお気軽にお寄せ下さい。

#### 編集後記

当院との連携をとって頂く上での参考材料となるよう努力していきたいと思っております。第3号の発行予定は平成20年1月となっております。(地域連携便り編集委員：野口・今村・山下・小川)